

問25 あなたの意見を自由に記入してください。(自由意見)

自治会・コミュニティ

(18歳～29歳)

岐阜地区へ行きやすいことが西部地区の良いところだと思います。夏祭りの開催、企画から準備や回覧板の内容も充実していて、自治会の役員の方がすごく頑張ってくださいと思っています。

今年から西部地区のアパートに住みはじめました。地域住民の方との交流はなく、少しさみしいです。交流できる場があればぜひ行ってみたいです。

上白金地区における、新友会の御神輿は毎年完成度が高く、自治会の中心となる中堅男性陣の結束力を高めていて、とてもいい文化だと思います。私は独身ですが、新しく移り住んでくる世代間で、そのお嫁さん同士のつながりも自然に生まれているように感じます。独身世代も自然と参加できるようなイベントがあるとうれしいです。地域活動は子どもや高齢者に目が行きがちですが、独身世代に少し目を向けても良いと思います。

まず西部地区が何をしているのかよく知らないのでパンフレット等を配布し、様々な世代に理解されるようにしてはどうでしょうか。

(30歳～39歳)

仕事柄、地域の活動、自治会の活動に全く参加出来ないのでは、お金を払うだけで免除等があると助かる。昔から住んでいる方が多いせいか、考え方が封建的だと思う。よって若い人や新しく来た人が参加しづらく、意見も言いづらい。もっと開かれた地域、または活動が必要ではないでしょうか。

色々な活動を通して地域を盛り上げていくことは大切なのですが、20代～60代の方は仕事で忙しく参加できるのは休日のみということも少なくありません。その上で参加しなければ、あるいはできなければ、役員や参加している人等から非難されることもあり、面倒なことが増えるのも事実です。さらにそれ以上の世代の方の言うことには逆らえず、非常に肩身のせまい思いもします。そういったことがなければいいのと思います。

自治会の体育部長は必要ないのではないのでしょうか。元旦マラソンはボランティアで行ってはどうでしょうか。

昔の風習、催しなどをなくす。食事するだけの会合、他に活動がないのに設けられている婦人会は必要ないと思います。役員を決めるときに不平等なところがある。

自治会の活性化を図るなら、若返りさせるべきだと思います。世代交代など一度にとは言いませんが、意見が言いにくかったりすることはマイナスだと思います。今のままでは、若年層は出席したくないと思っています。

公園などの掃除や草むしりが自治会の仕事になるなど負担が多い。

(40歳～49歳)

役員に負担のかかる行事はやめてほしい。若い人が意見を言いづらいので新しいことがやりづらい。30代～40代の人でも委員会などに参加してもらわないと古い習慣だけが残り、住みよい地域にならない。

西部地区に家を建てて住むようになってから15年ほどになりますが、西部地区ならではの行事があったりして、一つのまとまりを感じます。元旦マラソンは、すごいです。無料で走らせてもらえ、おしるこなどもいただけます。そういう行事を支えてくださる人達に感謝しながら、行事を盛り上げる側になって毎年必ず走るようにしています。健康のためにも、目標としてがんばる気持ちをキープするためにも、続けて参加しようと思っています。また、子供の成長を感じる時でもあります。何よりも、毎年元旦マラソンで「あけましておめでとうございます」とあいさつしながら知り合った顔に出会えるのが楽しみです。長く続きますように願っています。

サークルの中には上下関係あります。新参者は参加しづらい。

自治会は、昔からの行事などが多くあり役員になると大変です。もっと少なくして、みんなでやりやすくしてほしい。自治会の活動を見直して、新しくしてほしい。

まちづくりの活動を充実するのはとても良いことだと思いますが、地域の役員になったときの負担が増えるのには少し抵抗があります。

(50歳～59歳)

核家族化が進んでいるので、地域の人達と気軽にあいさつができ、近所の子供達も暖かく見守り言葉掛けが出来るコミュニケーションの取れた地域づくりが出来ると良いと思います。

私は、20年くらい前に岐阜市から転入しました。岐阜市にいる時は、市民運動会があり、その時は地域の人と親しくなれました。こちらに引越してきた数年くらいは運動会はありましたが、その後はなくなりました。定年近くなり近所や地域の人達のことをもっと知りたいと思います。また、孫のいる年代になり子育て経験者として少しでも子供たちを見守りたいと思います。

新しいことをやり出すと結局は各自治会長の仕事が増やされることになり大変です。やりたい仲間で盛り上げていくことがベストだが、やり手がない。車、インターネットなどやりたいことは自分で行える時代になって、近所や自治会等のつながりが薄くなっている。行事も役員だから行くだけであるように思う。まあ、その中でも友ができ、つながりができる部分もあると思います。

保守的、女性差別がある。良い人はものすごく良く、だめな人は極端にいやな人が多い。よその人を受け入れるが、本当は受け入れていない感じがする。

活動したい人ばかりではありません。自由参加にしてほしいです。

地区の区会、自治会、その他色々な組織団体の役員は、加入すれば順番とか、くじ決めみたいなことでやらざるを得ない状況になるので、本音としては入りたくありません。役員を決めるにあたり長期できる人、リーダーに適した人を選出してもらいたいです。そうすれば、色々な活動がありますが、内容によっては参加できると思います。

千疋地区と小金田地区の間には大きな長良川がある。

昔からの地域と新しい住宅では習慣や感覚のちがいが大きく、いっしょになりにくい。まずは小さい範囲での交流を深めていくことから始めるのがよいと思います。

伝統文化の継承を早急にすべきだと思います。特に神楽の推進です。スポーツをやることで親睦を深め、老若男女問わずできることをすべきである。自治会での集まりを、最低でも月1回くらいあった方が交流が深まる。若い人の意見を取り入れる。

(60歳～69歳)

活動が多すぎる。誰が主体なのかわからない。活動内容によっては目的がわからない。

あまり行事が多くなると、役員の負担が大変になるので役員のなり手がなくなる。

新興住宅地に住んでいるのでよくわかりません。

住みよい地域にするためには、まずはみんなであいさつ運動等からはじめ気軽に話ができる環境づくりが必要であると思います。

西部地区といえども山田、小屋名などの旧来からの地区と団地居住の我々では、各種イベント、祭りなど昔から行われている行事に参加できない部分と考え方に相違を感じる部分があり違和感をおぼえることがある。

西部地区についての意見です。みなさんご承知の通り、西部地区は従来から一部の地区を除いて「区長制度」をとっており、各地域に区長・副区長を配し、西部地区の政に深く関与している。その他に自治会もあり、関市からの様々な連絡等は各自治会長あてに来ており、区と自治会の関係で大変煩雑な状況になっている。この煩雑さを解消するため、従来からの区長制度は廃止し、財産のある区については、地縁団体として新たに独立させる。そのうえで、西部区長会は解散、当西部地区の政から一切手を引き、政は西部地区(金竜校区)自治会連合会で行うこととするのが最も自然な形だと思います。いつまでも「区」々と言っていないで、西部区長会が音頭をとり煩雑さを解消されたらどうですか。

区制度と自治会連合会支部の役割は何か。住民が高齢のため地区役員の選出に困る。自治会長、体協役員、防災交通委員等々です。

私達の地区はあまり体育系の行事が得意な方ではないと思います。出席を募ってもなかなか集まらず最後には役員が代わりをしないではいけなくなります。体育委員をやっているの経験です。本当に好きな人達は自分達でグループに入ってやってみえます。無理やり行事をするのではなく、自分もやりたい、行ってみたいと思うことを地域ごとでアンケートをとりまとめたりする。大きな行事をするのではなく区別する。例えば、下白金と上白金ぐらいの範囲で楽しめる会を開催する等の機会をつくれれば地元の人との交流が多くなります。そして災害が起こっても密に助け合えるようになるのではないかと思います。規模は小さくてもまずはその時点から始まるのではないかと思います。

住み良い地域にするために行事とかイベントを開催すると必然的に役員さんの負担が重くのしかかってきますよね。住民の絆を深めると言いつつ、強制的に参加させてはいけないと思います。その結果住みにくくなることがあります。ボランティアも線引きが難しいと思います。やりすぎてもいけないと思います。

小金田、保戸島、千疋地区など交流の場所や機会がない。関市西部地区がまとまるイベントがあると良い。

西部地区の住民がみんなで楽しむことができるスポーツ大会を開催する。

### (70歳～79歳)

地域の活動に積極的に参加し住民になりきろうとしていますが、やはり地の方達と協調して行くことはなかなか難しいところがあるように思います。上白金地区は毎年4月に側溝清掃、8月は堤防の草刈を行っています。できることなら全市一斉に行っていただきたい。特に側溝の清掃は一斉にしていきたい。

住み良い地域は、やはり人と人との交流がさかんで助け合いが確信できることだと思う。今はないが、地域対抗運動会等どうでしょうか。診療所、郵便局、JA、小中学校、スーパー、コンビニ、ホームセンター、ガソリンスタンドがあり、健全で安心できる良い所です。住民の絆を深めるために良いことの一つに地元ではエト会があり、12才から24才、36才、48才、60才、72才、84才、上限ない交流が1年に1回あり、みんなで世間話等して楽しんでいます。近年、盆の終わりに鎮鎮火火(チンチンカカ)の行事があり祖先の供養で帰省される方々とも合えとても良いです。

車の普及により自分の家まで車で入るため、隣同士であっても挨拶ができなくなっている。このあたりで挨拶をしようと思うが、相手は知らぬふりをするので挨拶ができない。ここをなんとかしたい。

西部地区は暮らしやすい所です。自然も豊かで、地域のしきたりや風習が残っている。防犯防災活動でより安全な地区にしたい。各地区住民の絆をもっと深めたい。

関市へ移住して40年になりました。右を向いても左を向いても、分らないことばかりでしたが、あるスポーツに参加させていただいたことによって西部地区の方々に大変可愛がっていただき現在にいたります。自治会長、福祉委員、地域女性の会にていろいろと勉強させていただきありがたく思っております。高齢になりましたが、今現在一つだけ気にかかることがあります。公園内ですべてのボール遊びが2年程前よりできなくなっております。私達の子供の頃にくらべて、小中高生のあそび場所がなくなって来ているのではと、いつも主人と2人で会話をしております。何か知恵をしぼって、元気な子供達の声が聞くことができたならと節に思っています。私達夫婦の独り言です。

地区の交流する機会がなさすぎる。

### (80歳～)

絆づくりは足元からです。上白金の場合、自治会に保有財産があるため団結強く、自治会への加入に対する抵抗が大きい。行事の目的を明確にする。転入者が多くなったので自治会の区割り再考する。自治会の人数の格差が大きい。区民の抵抗、不満の除去、難問を先送りしない。広報活動、コミュニケーションを増やしたらどうでしょうか。

旧住民の中の一部方達が、新しく入って来られる方の意見を尊重して活動に努めていただきたい。

## 公共交通・道路

### (18歳～29歳)

岐阜バスが津保川の団地まで通っていたのが数年前なくなり不便になった。

### (30歳～39歳)

関口駅までのバスルートをつくってほしい。この地域だと、岐阜駅まで行って美濃加茂方面に向かうか、バスで本町を通過して歩いて関口駅に向かうしかない。高校生ではないですが、関高までこの地域から、交通機関を利用して行くことが難しいのはなぜですか。また、名古屋までの直通バスも、この地域には乗り降りする場所もない。なぜ赤土坂までなのか。関のIC付近につくってもよいのではないのでしょうか。同じ関市なのに、この辺りは交通に対して不公平があります。

市の巡回バスの本数が少ないので車のない人は病院に行くのも買物に行くのも大変です。

道路で遊ぶと危ないため、公園を設置してほしい。小金田中学校の部活で道路を使うのは止めた方がいいと思います。最近家が多くなってきたため、車の交通量が増えています。近いうちに事故が起こると思います。堤防の道路を広くしてほしいです。

関シティバスを高校生が通学で使用できるようにしていただけたらと思います。

道を整備する。

電車を走らせてほしい。

### (40歳～49歳)

自転車移動しやすい歩道の拡充(路線跡の有効活用)、国道の雑草整備をお願いしたい。

狭い道が多く、人や自転車、自動車のすれちがいがとても危険です。スピードを出す車も多く、見通しの悪い交差点もあり、子どもや高齢者には住みにくいと感じる。

高速バスの停留所を西部地区にも置いてください。ベシアの前あたりが良いです。関シティーバスですが、距離を短縮して本数を増やすことはできませんか。千疋公民館前止まりでもいいと思います。関シティーバス千疋線と小金田線ダイヤを1時間くらいずらせませんか。小屋名や小屋名中島を使えば、利用できる本数が増えます。

西部地区に移り住んで15年ぐらいになるのですが、家と同時期につくられた4件の道路の側溝を以前から要望しているのですが、一向に工事してもらえない状態です。もうちょっと、一般家庭の悩みの声を聞いていただける地域にしていきたい。

### (50歳～59歳)

公共交通機関の充実、市の巡回バスを見直してほしい。午前中は濃病院に行き、午後は行かないともう少し必要に応じた、巡回内容にする必要があると思います。毎回、同じコースを巡回にする必要はないと思います。

### (60歳～69歳)

高台に住んでいるので、車がないとスーパーなどにも行けず何ともなりません。ここに家をつくったことを悔やんでいます。やはり長良などにすれば良かったです。

西部地区のイベント等であっても、住んでいる所から場所も遠い等の理由により、不参加が多い。買物も何かひとつ忘れても車に乗らないといけないなど地理的に不便である。

高速バス名古屋行の停留所を百年公園入口付近に設置するよう岐阜バスに上申してほしい。今は赤土坂まで行く必要があり、大変不便している。

年をとると車に乗れなくなるのでいろんな場所に行けなくなることが困ります。買物、行事等すべてにおいて参加できなくなります。

公共交通機関が少なく不便を感じています。車がないと生活ができない状況です。また関市から各務原市への交通機関があるといいなと感じています。

私の住んでいる所は交通が不便で車なしではどこにも行けない。

(70歳～79歳)

バスの運行本数が少ない。私の住んでいる所はみないい人が多いです。ありがとうございます。

コミュニティバスの運行本数の充実をお願いしたい。

(80歳～)

バス等公共交通をもう少し増やしてほしい。

交通の便が悪いため、早朝から夜のコミュニティバスの増発をお願いしたい。西部地区から国道248号線の路線バス停間の連絡便などです。

(不明)

車の運転ができなければどこにも出かけられない。マーゴとかユニーへぶらり買物等が楽しめるようにしてほしい。家の中にいるだけでは地域のことも分からないことが多い。市のバスがあることは医者へ通うにも本当に助かっております。これも一部の人だけだと思います。自分の車でいける人には関係ないことですものね。千疋線もマーゴをまわってもらえるとありがたいと思っております。私個人的な意見ですみません。

## 防犯・交通安全

(18歳～29歳)

山田から津保川台にあがる坂(へび坂)が、夜危ないと思うので、電灯をもっと増やして明るくし、安心して通れるようにしてほしいです。坂の下のバス停から夜一人で歩いて坂を登る時不安なのでよろしくお願いします。

朝の交通量が多い156号線付近の交通指導が手厚いので、小中高生が安心して登校できていると思います。保護者も安心です。

夜でも一人で歩ける安全地区を目指し、不良、防犯対策、警察のパトロール強化してください。長良川堤防道路(自転車、歩道)を有効利用したらよいと思います。

熱中症や風が強い日、乾燥等の注意を呼びかけは助かります。これからも呼びかけを大事にしていだけるとうれしいです。

(30歳～39歳)

歩道、街灯を設置して気軽に散歩できるようにする。

信号を渡る時の黄色い旗が1ヶ所もないのはどうしてでしょうか。

犯罪のないまちづくりをしてほしい。命を大切にすることを学ぶ場をつくる。

(40歳～49歳)

最近小さな犯罪が多いので子供達の安全が守られるように、まずは挨拶がしっかり交わせ、お互いが顔見知りになれる地域になってほしい。

公園で若者が夜さわいでうるさいことがあります。注意すると逆に怒って来たりします。パトロールを強化してほしいです。地域のお祭りなどの後のゴミが気になります。ちゃんと清掃してほしいです。

とても住み良い地域だと思います。お年寄りの方の急な飛び出しが気になる時があるため、何か方法があればと思います。

千足1、2 大平台で路上駐車が目につきます。我が家の近くでも、曲がり角付近で路駐する人がいます。角の手前で反対車線にはみ出さなければならず、危険を感じます。団地内のすべての道路に路駐禁止の標識を設置してください。

子供達の通学路で危険な所を整備していただきたい。夕方暗くなる所に電灯を設置する。自転車で通る道のデコボコを減らす。自分の子供が自転車でマンホールの段差につまずいて一回転しました。車の進入禁止などのポールをもう少し目立つようにしてほしい。自分の子供も含め多くの子供達が何度かぶつかっているようです。子供達の通学路等など人が通る道路に木の枝などがよければ通れない程出ている所は、持主に注意するとか市で整備する等してほしい。

#### (50歳～59歳)

百年公園北の横断歩道を通学する小学生の通学路の見直してほしい。国道248号線の歩道が整備され安全になった。

市内巡回バスの運行する時間帯が悪い。子供の通学時間に通学路をバスが通る。

道路によく車が駐車しており、交通のさまたげになるから取締りを強化してほしい。上白金地区の中の道路です。

なぜ、赤土坂バス停前にあった郵便ポストをなくしたのか。郵便物すら車を使わないと出せない。なぜ、赤土坂のバス停(関方面)は自転車道の上に設置してあるのか、危険極まりない。なぜ、赤土坂バス停の所の横断歩道に信号機をつけないのか。横断歩道を渡ろうとしても車は止まらない。明らかに道路交通法を違反し、早朝は高速道路並みの速度で車が走っており危険極まりない。なぜ、電灯をもっと設置しないのか。夜は暗く、大変治安が悪い。

あらゆる防犯に取り組み、子供からお年寄りまで安心して暮らせる地域であることを望みます。

とても住みやすく、安心して暮らしていましたが、昨年、殺人事件がありました。津保川台では信じられないことでした。恐怖心が拭えずビクビクしています。このようなことが二度と起こらないように地域でできることを考えていけたらと思っています。

#### (60歳～69歳)

交通安全週間等交差点に立って指導されていますが、期間中だけ立つのは、必要ないと思う。そのために乗ってきた車を道路に駐車するのは交通安全とは言えない。

最近よく見る、交差点を赤に色塗りされた危険個所の表示は、何の意味もない。金の無駄使いである。ヨーロッパで多いのは、交差点手前5mあたりに5cm程のアスファルトによる山盛り段差の設置です。停止線もなし、信号もなし、全てのドライバーは交差点の前に段差があるので、全てがブレーキで減速する。

子供の通学路の見直し及び見守り隊の検討をお願いしたい。

通勤通学時における交通安全対策が必要です。特に朝方通勤時間帯に交通ルールを逸脱したドライバーによる通行がある。地域ごとに安全対策をお願いしたい。

住みよい地域には、信号機が多く取り付けられている。歩いていると長く感じるので、百年公園前など信号機にボタンを付けるといいなと思う。

#### (70歳～79歳)

アンケート問題中に付記しましたので前向きに検討ください。上記以外にこの地区は、交通安全対策に問題が多いと思います。交通マナーがよくない。標識や規制が安全でない所が各所にある。標識違反者が多いなど改善すべき点が多い。カミナリ対策に疑問がある。津保川橋の上など数か所ある。子供達のあいさつが過少である。

毎朝散歩しています。道路の歩道、雑草がたくさん生えていて歩きづらい。国道156号の歩道、公園の雑草が多い。

自動車のスピードが速すぎます。住宅街で50～60kmのスピードを出しています。一步間違えば大きな事故になります。いろんな看板があちこちにありますが、それらは何の役にもたちません。ドライバー達はすべて無視しています。私が思う一番の方法は、カマボコを設置することです。それと、センターラインをオーバーして走る車がかかり多いことです。センターラインは絶対オーバーしないような走りをしてもらいたい。何か、よい方法をみつけてほしい。

夜間外出の時、街灯が少ないと思います。津保川台の中を通り抜ける道に速度制限を設けることはできないでしょうか。住民にとって危険なことが多くあります。

防犯カメラの設置が事件、事故を減らすと思います。

バス停付近に屋根付きの駐車場を設置する。区内の主道路の交差点、特に通学路を赤色に塗装されたい。以上要望事項です。

寝屋川で痛ましい事件が起きました。ニュースによれば早朝に子供達を見かけた人がインタビューされました。なぜその人が警察に連絡できなかったのか悔やまれます。その人には子供達を保護する資格はありません。警察ならば事情聴取して保護できたのではないか。これを鑑み西部地区ではお巡りさんと一般区民との連携・信頼・絆を密にできたら良いと思います。電車の車内では「不審物があったら車掌まで」と掲示やアナウンスされています。同様に西部地区では「不審物、不審者を見かけたらすぐ警察へ」を合言葉にして見ぬ振りをしない雰囲気づくりができたら良いと思います。

寝屋川中学生の殺人死体遺棄事件にみられるように、防犯カメラの映像が事件解決に大きな決め手となろうとしています。西部地区も都市型犯罪が増加することが考えられますので主要な場所に防犯カメラを設置することによって、少しでも犯罪の抑止力になると思われまます。

小屋名にある信号機について、右曲りの信号が長すぎる。千疋橋の北側、団地方面右側、橋の上が特に夕方に渋滞します。

こがねだ保育園周辺の送迎のための路上駐車を何とかしてほしい。

まだまだ自転車で通る道が悪いことです。

#### (80歳～)

普段困っていることは、今若い人は勤めているので、昼間の留守番は女性一人が結構あります。特に私のような老人は恐い思いすることがあります。断っても断っても押し売りなどがきて、なかなか減りません。押し売り、寄付金、その他困った時に隣の人を呼びたくてもできず、よいアドバイスありましたら教えてください。

国道248号線と156号線の横断歩道が少ない。特に赤土坂と小屋名間の156号線は一本しかなく遠回りになるので、貝印工業と小屋名の間に一本つくってほしい。また、248号線のベイシア、カインズのまん中の入口のところは事故も多く信号機をつくってほしい。

夜間は最近思いもかけぬ事件、事故がおき、度々報道されています。高齢者や若年者が参加する場合の時間は、難しいことかもしれませんが、この点も考慮願えたらと思います。

旧桜橋から上白金車戸近くまで歩道及び自転車道の設置をお願いします。

### 防災・消防

#### (30歳～39歳)

消防団の操法大会の練習が夜遅く家族の負担が大きいため見直してほしい。操法大会の意味は何なのでしょう。消防団と自治会の清掃等で休日がない時があるのでどちらかを免除してほしい。消防団の活動において家庭のことを考えていただきたい。

(40歳～49歳)

私たちの住んでいる場所は川に囲まれた土地なので、台風や大雨などで川が増水すると危険な所です。私がかこへ来て2回くらい避難を言われたことがありました。裏のグラウンドも水につかり、その時は小学校に行きましたが、そこは避難した人達がいっぱいいて入れませんでした。少し様子を見て家に帰りましたが、これからはこういうことはあると思います。お年寄りや一人暮らしの人などいろんな人がいます。川や堤防等、きれいにして不安を少しでもない所にしたいですね。

河川が近いので大雨等による災害対策に力を入れていくと安心できると思います。

(60歳～69歳)

地域の行事やイベントの時に放送がありますが、風の向きによっては聞きづらい時があります。何を言っているかわからない時もあります。そんな時は聞き流しているときもあります。何とか検討をしてくださいと言ってもらいたくないか。

津保川台の避難箇所はどこでしょうか。公民センターでは収容人数が限られます。そばの土手は崖くずれの危険性がある箇所ではないでしょうか。災害時、小金田中学校へ向かうことも距離があつて大変だし、小金田橋を渡ることも危険ではないかと思われます。

(70歳～79歳)

西部地区は川があるため、地区が分離し連帯感がないように感じる。車での外出が多いため、近年はご近所の方々でも顔を合わせることがなく、昨年の避難命令が出た折も西部ふれあいセンターでは高齢者の方は避難が難しい。夜に橋を渡るのが大変であり、地元のふれあいセンターでも高齢者の避難は0人で、避難していたのは若い数家族の方々でした。

(80歳～)

この辺は山裾のせいか日頃の放送が聞きづらく窓を開けて聞くようにしています。それでも最後は自分の判断となります。もし緊急の放送があつた時のことを考え一報いたします。

健康づくり・スポーツ

(18歳～29歳)

西部地区に限ったことではありませんが、家族が面倒がつて住民健診に行こうとしません。広報などで、健診に行ったからこんな病気が見つかった、「異常なし」と分かってよかった等の声や受診率、医療機関の情報(健診可能な時間、曜日)を詳しく、もっとたくさん載せてほしいです。

(40歳～49歳)

体育館が少ない。誰でも使える体育館をつくってほしい。もっとスポーツができる環境をつくりたい。スポーツ少年団の団員が減っているので少しでも子供達が入るような行事等を西部地区全体で盛り上げたいが、どのようにしたらいいか分かりません。このままでは子供達のスポーツ離れが進み、スポーツ少年団がなくなることも考えられる。もう少し子供達にスポーツをしてもらいスポーツ少年団を盛り上げたい。

少年や子供達のスポーツ支援が必要です。中学校のナイター設備を整備する。ナイターをつけることによって、地域の産業も生きていきます。

生活環境・自然保護

(18歳～29歳)

犬などのフンの害です。正しいマナーを守ってほしいです。



(30歳～39歳)

今一番困っていることは動物の放置等です。相談にのってもらえないので、相談窓口を設置していただきたい。

草を燃やす時、煙が直接きて洗濯物や部屋の中が臭くなり不愉快な思いをすることが何度かあったので、畑などからでた草も燃やすのを禁止して、燃やせるゴミとして出すようにしてほしいと思いました。

(40歳～49歳)

道路沿いに空地が多いのですが、花などがまったくないのが残念です。タイ、バンコクでは、住民が植木を家の周りに並べることで、ごみの散乱を防ぎ、街をきれいにする動きが広がっているそうです。ごみが散乱するスラム街の環境改善事業ですが、緑や花が多い街は美しいと思います。

住みよい地域にするため、ごみが落ちていないようにする。草がきれいに刈ってあるようにする。車がスピードを出して走らないようにする。子供、老人、ウォーキングの人が歩きやすいようにする。

夏は木の枝や葉が伸びるので、どこでも草刈りがあると思いますが、まめにやってほしい。

保明ですが、ゴミの集積場所が1ヶ所しかなく、家から離れているため、車でしか運ぶことができません。今後、年をとるとゴミ捨てだけでもたいへんになってくるなど心配しています。自治会で決めることかもしれませんが、行政の点検も必要ではないかと思えます。防犯灯、街灯が少ないので夜のウォーキングがしづらいです。もっと増やしていただけるとありがたいです。

(50歳～59歳)

野良ネコ対策をお願いします。

関市の広報について、イベント等の案内が放送で流されます。できれば一度にしてほしいです。繰り返し聞くのがあまりにも苦痛です。二度流すのであれば、くり返しではなく要点のみにしてほしいです。8時、12時、6時の音楽チャイムが流れると、電話の会話ができないほど長くやかましいです。家での会話も中断します。5秒くらいのメロディになるようなものを選んでほしい。上記2項目はマイクの近くの家にとってはとてもとても苦痛です。ぜひ検討してください。

回りを見渡すととにかく草、草です。歩道は草がはえ歩きづらい場所がいっぱい、中には草のため、交通事故が発生している所もあり、みかねて大きな草だけ刈りました。もっと地域を見てほしいです。地域に出てみればアンケートをとらなくても必ずどんなことで住民が困っているかすぐ分かります。地域で仲間はずれができないようなイベントなど考えてもらえたらうれしいです。

ゴミステーションが遠く、車で運搬しなくてはならない。ゴミステーションを設置してほしい。ご近所の方々も非常に望んでおられます。

(60歳～69歳)

各地区を自分のものと理解させ、道路水路など自宅周辺及び持っている土地、田、畑等の周辺は自らの責任で草刈り等を行う意識を浸透させる。そうすれば、地区内のいずれの場所もきれいになり、さらに郷土に対する愛着が増すと思えます。身の回りだけでいいのですから呼びかけてはどうでしょうか。

近所でごみの焼却をされ大変怖い思いをしています。

長良川リバーサイド沿いの花壇の花が草で見えない程である。例年のように形だけの行事を行うから結果的にこのようになる。住民に美化意識がないのが残念です。各地域のゴミの収積場の統一は無理ですか。例えばある所は網を覆い被せたり、廃車トラックの荷台を設置したり、立派に鉄製金網張りをつくっています。市の予算で統一することは無理か。

ゴミの有料化はやむを得ないと思いますが、植木の剪定等で多量に出る木や葉は別に資源ゴミにならないものかと思います。他のプラスチック等を入れる方がいて難しいかもしれませんが検討をお願いします。まちづくり活動への参加と言われても、一度参加すれば責任が生じるし、日々の生活で目一杯の毎日なので無理かとも思います。津保川台の西の面の雑草等を近所の御主人たちがきれいに刈っていますので防犯、防蚊、になっています。いつもありがたいことだと思っています。

自治会に加入していない人がいて、人間関係がわからない。もう少し家の回りの草、ゴミなどに気をつけ、公園などに花など植えて花壇をつくり、話を盛り上げてほしい。高齢者の方が多くなったため、歩きやすい道、イスなど設置していただけたらいいなと思います。

上白金地区の住民です。水の対策が必要です。強い雨が降ると水路の排水が悪く、水が自宅の土台付近まで来ます。排水の対策を早急お願いします。以前はこんなことは少なかったですが、住宅ができ、排水工事変更後発生しました。排水口の容量不足だと思います。

生活水路が流れないように止められている。犬が吠え、ネコのフンなど迷惑です。一部の人のためだけでなく庶民のための住みよいまちづくりをよろしくお願い申し上げます。

犬の散歩の時、フンをそのままにしている人をみかける。自分の家の近くでは、フンを持ち帰るのにおかしいと思います。

新しく引越されて来られた方のペットの散歩時のマナーの悪さが目立ちます。知らない方にはなかなか注意できません。花壇に尿をかけたり、フンをそのまま放置されたりします。

所々空き地があって、きちんと管理されているところもありますが、中には雑草が伸び放題のところがあります。どこに言えば解決するのかわからないので困っています。子供、孫達にここに住んで良かったと思える場所になってほしいと思います。

犬の散歩中、ウンチのかたづけが出来ない人がいる。持ち帰るべき。

最近引越してきた住民が夜中にうるさくて困る。24時頃から2時頃まで車の騒音で困っています。

大変住み心地は良好ですが、田畑にペットボトル、菓子の袋などのゴミが捨てられますので困ります。

#### (70歳～79歳)

ごみ置場の見直し。1ヶ所に48軒がごみを出す所があります。

広報のお知らせの放送が聞き取れない。

桐谷川が汚れています。大きなゴミなので機械が必要です。同報無線の音が大きすぎます。何とか小さくなるようにしてほしい。それと無駄な放送が多すぎます。これらの放送は騒音にすぎません。伝達の手段は他にもいろいろあります。見直す機会をつくってほしい。

暑さが和らぐことの期待と、秋をつげる虫の鳴き声、老いる寂しさ、ふとアンケートが届きびっくりしています。散歩道があるといいなあと思っています。

道路にあるペットのフンを何とかしてほしい。

#### (80歳～)

国道248号線バイパス道路の夜間のスピード対策をしてほしい。最近夜、車の騒音で目がさめます。

#### 子育て・公園

#### (30歳～39歳)

歩いて行けるところに公園があるとよいです。

「SAVEランド」のように、子育て世代が集まれる場がもっとあるとうれしい。ただおしゃべりしてお茶を飲むだけの会で十分です。子育て世代だけでなく色々な世代が集まれ、交流できる場があってもいいのではないのでしょうか。

幼児が歩いていける距離公園がありません。ゲートボール場はあるのでそこに砂場、すべり台やブランコなど1台でも置いていただくと幼児から小学生までそこで遊ぶようになります。ゲートボール場もあるので、地域の方の目につきやすくなり、防犯上もよいかと思います。子供たちが遊べるところがほしいです。

最近越してきたので、まだ自治会などにはなじみません。子供がいるので、ご近所でママ友をつつたいのですが、人見知りなので公園などでもあいさつ程度になってしまいます。子供の世代ごとの集まりなどがあればいいなと思います。

図書館や体育館など小学生以上の子供も自由に利用できる場をつくってほしい。緑が多く、トイレもある公園をつくってほしい。お年寄りの方も座って話せる場所をつくる。

百年公園があるためか、地域の公園が少なく感じます。住宅街の中に歩いて行ける公園があると、子どもがいる家庭はうれしいと思います。百年公園だと歩いて行けないので、小さくても良いので、子どもが遊べる場所が近くにほしいです。もう少しお店が増えるとうれしいです。

関市で子供がいちばん多いのに子育て環境がすごく悪い。放課後、夏休みなどの長期にわたる休み中の共働きの家が多いというのに子供を預ける所がない。ちびっこには入れてもらえない。

#### (40歳～49歳)

子ども達の安全なあそび場として公園を各地区につくってほしい。親達の交流にもなる。

嫁いできて、子育てに追われる女性(母親)はなかなか地域の中にとけ込みづらいところがある。同世代の子供を持つ母親が情報交換し合えたり、友人がつくれるような気軽に参加できる場があるといいと思う。

虹ヶ丘公園では、ボール遊びが禁止になっています。禁止になる前は、中学生が野球やキックベースをしていて小さい子供が遊べないので困っていました。子供とサッカーのけり合いをしたいのですが、今は、家の前の道路か公民館の所しかできません。子供と思い切りボール遊びができる場所を団地の中につくってほしい。親子で取り組める行事や習い事などをたくさん増やしてほしいです。

上白金地区には、小学校や保育園の各グラウンド以外に子供たちが遊べるような公園がありません。児童公園の整備を望みます。

子供が遊べる公園がないため、整備していただきたい。

子供達が参加できる祭りやイベントをもっと増やしてほしい。特に運動会がないのがさみしいです。親子で参加できるバスツアーの企画があればうれしいです。

#### (50歳～59歳)

児童センターができるとうれしいです。こちらに引っ越して来た時、近くに公園がなく車でサンフレッドみわに行っていました。

#### (60歳～69歳)

私達が住んでいる地区の集会場がせまいことです。公園等、毎月1回掃除をしていますが、夏草がはえていて遊ぶ子供が少ない。部屋の中でゲームをする子供が増えています。もっと外で元気に遊んでほしいです。

学童保育とは別に、学校の帰り道、お年寄りの方が集まってみえるところに、子どもたちが自由に立ち寄って、遊んだり、話したりできる交流の場所があればと思います。

上白金地区には公園がありません。将来を担う子供は道路で車を気にしながら遊んでいるのが現状です。公園があれば子供達、大人やお年寄りが集まり、おのずとコミュニケーションがとれ、一体感が生まれます。地域の空いている農地を関市が借りて、安心して子供達が遊べる公園をぜひつくってください。できれば3ヶ所公園ができることが理想です。上白金地区に公園がない現状に行政に対して子育てに関する熱意を示してください。

#### (70歳～79歳)

西部地区には県の百年公園があるが、親子で短時間遊ぶ場所がない。幼児、小学校低学年が親子とふれあいながら遊ぶ場所がない。せいぜい上白金公民館の駐車場で遊ぶしかないのが現状である。親子で安全に遊ぶことができる子供公園の設置を強く要望する。子供は未来の宝である。子供の発育、成長を願う、高期高齢者の願いである。

現在虹ヶ丘公園は、ボール遊びをしていた子供達が施設を壊したりしたから禁止になってますが、サッカーができなく可愛そうです。何とかまたやらせてもらえないですか。一部の子供のために真面目にしている子供達がかわいそうです。

子供の多い地域です。一日も早く公園をつくってやってほしいと願っています。

### 高齢者

#### (50歳～59歳)

地域でどのように高齢者や独居老人を見守るか考えることが必要です。

困ったり悩んだりした時、相談する窓口が身近にないし、どうやって相談場所を見つけるのかわからない。自分が高齢になった時のことを考えると将来に不安を感じることが多い。例えば自分の親を施設に入れる時も施設が空いていないことや、見つかっても利用費が高額であることです。

去年、高齢の母親が隣に引越してきましたが、昼は一人で話す相手もないので一人で家の中で過ごすことが多いです。地域の行事にでも参加させたいと思ってもなかなか難しく情報も入ってきません。年寄りが集まれるような場所などはないのでしょうか。

#### (60歳～69歳)

住みよい環境で満足しています。60代なので今のところ困ったことはないです。色々サークルがあり参加して楽しんでいます。

女性はいくつになっても友達と会って、お茶したり、ランチしたりと人とのつながりを大切にしているように思います。反対に男性は、定年後は家にこもりがちと聞きます。私の家でも例外ではありません。どうしたら、男の人を外に出してテレビ、パソコンから離れさせることができるのでしょうか。男の人の気持ち、心の中は分かりません。何か魅力的な企画を出して、男の人が楽しく幸せな老後を過ごせるようにしてください。

オカリナコンサートに参加して、高齢者の方もコンサートの出演者として活躍されている姿を見て感動しました。西部地区でも、小学生から高齢者までの世代を越えた合唱グループ、例えばコーラスグループの募集があれば、参加したいと思います。そのための指導者を西部地区で募集し、そして西部地区の世代を越えたコーラスグループのボランティアも募集する。結成できれば、生きがいのある楽しいまちづくりができると思います。

とても静かで自然環境に恵まれていること、これは自慢できることだと思います。高齢化が進みつつある地域でどなたでも自由に参加できるふれあいの場が増えるといいと思います。

#### (70歳～79歳)

私達のような高齢者は、年を重ねる毎に手足がもろくなり、遠出は困難となります。身近な場所での集会や会合の開催を望みます。

各自治会、各組、各班とかみんなが歩いて行ける所にサロン喫茶等があるといいと思います。高齢化が進むにつれて必要になってくると思います。

4人に1人が65才以上の高齢化が進んでいます。感心は健康づくり、1日2時間は話ができる地域の絆づくり、みんなが参加できる昔の遊びなどです。

#### (80歳～)

今は困ったことはありません。私はこの街は本当にいい、楽な所でみんな優しくしてありがたいです。年寄りの見守りもみなさんが気を付けて見てくださり安心してます。病院は歩いて行くことができ、また農協も近い。学校も近くにあつて子供達の元気な声が聞こえて来て自然に活気づいています。年寄りである私達が散歩しながら食料品を買うことができる所があればと思います。買物に行けないわけではありませんが、自分が日頃思っていることです。

どこへ行くのも歩きですから足が悪いので大変です。

### まちづくり・イベント

#### (18歳～29歳)

西部地区は、元旦マラソンをしたり、チンチカカなどイメージが残るイベントを行っていますが、あまり人が集まっているイメージがないので、もっと宣伝してほしいです。そして、もう少し市民が意見を言いやすいようにするシステムなどがあるとより活気が出る地域になると思います。

#### (30歳～39歳)

今年一月、アピセでのフリーマーケットに参加しました。お店を通して子供達も勉強になりました。また隣のお店の方などと話もできて楽しかったです。西部地区でもできたらいいなと思います。子どもに限定せず、高齢者の方にもいろいろ出してもらったりできると交流ができると思います。物々交換とかもおもしろいと思います。なかなか同世代の人と話すこともなかったので、そういう場をとおして子育てについてとか話せたらいいと思います。仕事をしている共働きしている人たちでも参加しやすい子どもイベント、幼児向けのイベントとかあるとうれしいです。

#### (40歳～49歳)

中学校にあった大きな木をクリスマスツリーにする時の点灯式が今はなくさびしい。以前は子供と共に楽しみに参加していました。

山田地区の神楽の伝承に力を入れてほしい。このままでは山田の神楽はなくなってしまいます。

田んぼで泥あそび、竹林で竹細工など自然で遊び、大人が子供を見守る地域でありたい。山の子、青年団、消防団等で大人のあり方を学ぶ。昔ながらの良いことは続けてほしい。他県で成功しているイベント等をまねして地域づくりを進めてほしい。

何かほかに地区にないものを見つけて盛り上げたいです。これから考えていきたいです。

西部地区の認知度が低いので、観光業や特産品を発掘し推進する。

西部地区はとても広範囲であるため、目的や集める人により単位を考えて行事が実施されるとよい。子育ては西部地区単位、高齢者向けは自治体単位などです。退職され経験豊かで時間に余裕のある方々の活用を図る活動を行う。簡単に指導できる健康体操(DVDなどに従ってやるものがよい)を地域活動のボランティアさんが学んで地区公民館で月数回の集まり、教室を開催するなどよいと思う。人の集まりができると、その人達が核になって次の活動やボランティアにつながったり、地域の輪づくりにも有効だと思う。カーブスなど民間のものを空いている農協の建物やふれあいセンターなどを活用して、健康づくりの拠点にしてほしい。

#### (50歳～59歳)

世帯数が増えているが、一方で老人世帯も増えており、子供がいない家や子供が遠方で就職してしまうケースが多いと思います。魅力ある企業や職場を多くつくる必要があると考えます。

核家族が多い団地など年々若者が西部地区を離れて都会へ行きます。ふるさとはすばらしいと思えるような何か特色も伝統もあまりない地域なので帰省した時等楽しみがあればと思います。武芸川地区は川で花火があり、抽選クジがあるそうです。百年公園の近くでできることはないでしょうか。冬のイルミネーション、夏の花火はどれも予算が足りないから無理でしょうか。せっかく百年公園があっても県の許可があるのでやはり活性化は進まないのかなと思います。つぶやきだけでごめんなさい。

(60歳～69歳)

西部地区の交流事業が大事だと思います。

大変住みよい環境ではある。安全にウォーキングできる道がある。現状では健康なので大型店が歩いて行ける距離にある。百年公園駐車場が無料化になり付近の道路に迷惑駐車が減ったことがありがたい。水害が起きた場合、具体的な避難場所が明確でない。各務原用水路の桜並木が大きすぎて電灯の明かりが届かない。高齢になった場合、福祉バスの乗り場が近くにほしい。中島地区の住宅内の側溝が小さく、雨が降るとあふれてくるので大きくしてもらいたい。

年配の方で、様々な行事に参加されるのは、女性の方が多いような気がします。男性の方が参加しやすい、または参加したくなるようなイベントはないでしょうか。紙媒体での宣伝は、あまり効果があるようには思えません。イベントの宣伝方法も工夫が必要かと思えます。

秋のコスモス祭りウォーキング大会は、毎年楽しく参加させていただいています。お世話をさせていただいている役員さんは大変だと思いますが、ずっと続けてほしいです。

すでに住み良い状況になっているのでいじらないでください。「まちづくり、まちづくり、」とわめかないでください。例えば、道路が広くなれば交通量が増して事故の件数が増加する。だから狭い道路がいいということになる。結果的に人間関係はすさんでくる。問18では、これまで①から⑩の活動はしていると思う。でも犯罪が減少してないのは基本的に①から⑩のやり方がまちがっていると思われまます。だから①から⑩の方法ではダメなので別の方法を考えるといいけど完全に犯罪を無くすことは人間の心理上無理なので不可能でしょう。また交通事故もわかりです。問24で、まちづくり、まちづくりとさわぐけど、どんなまちづくりを目指していますか。具体的に何か行政でこれはというものがありますか。ほとんどまちづくり、まちづくりと言うと何か構造物つくりたいというのが行政側の意見でしょう。でも静かなまちづくりがいいのでそのまま静かに放って置くのも確かなまちづくりなのですが、それじゃ予算を消化できないから困るのかな。何も予算を是が非でも使う必要はない。ようするに静かなまちが必要なのです。

ホテル祭りをもっと大人も一緒に楽しめる行事にしてほしいと思います。今のままだと付き添いの親や祖父母は何もすることがないので、盛り上がり欠けている気がします。

私がこの地に住むようになって早や40年近くなりました。当時はまだ近くに季節の草花があふれ自然豊かでした。出産、育児と慌ただしい中でも地域の行事は楽しく参加させていただきました。当時はまだ西部地区運動会があり、それぞれの地区の人達と交流できる場でした。いつの頃かそれもなくなり世代交代の中、気がつけば地域との交流の場に参加することもほとんどなくなり、孫の行事が唯一地域での出会いの場です。15、16年前から趣味で始めたコーラスがありますが、それでも活動の場が遠く、西部ふれあいセンターが新しくなった時、そういった情報がないかと心まちにしていました、お尋ねしても「ありません」とのこと。子供達が外で楽しく遊ぶ声もほとんど聞こえなくなりました。近くの公民館や地区センターの様子などがオープンになり、活動しやすい場が増えることを願います。

運動会を開催する。

新太田橋が完成し、河川も整備されたのにその後の整備が進んでいない。遊歩道も歩ける状態ではないし、河川自体も決してきれいとは言えない。子供達が川遊びをしたり、魚をとったり、ホテルが生息できるようになれば、自然を守る意識も子供達の中に芽生えるであろうし、大人達の中からも協力しようという人が出てくるのではないかと。とにかく、地域が一丸となって目標をたて、長期的な計画のもとに活動してはどうだろうか。

年代別、世代別の情報が分かりにくい。もう少し分けて情報を出してほしい。

パンフレットなどで地域の情報を分かりやすく知らせてもらいたい。もっと横の繋がりがほしい。なかなか西部地区の情報が伝わってこない。年齢に関係なくみんなが楽しめるイベントをいろいろやりたい。昔のように百年公園を使ってジョギング、軽スポーツや体操など若者と年輩や子供たちがみんな触れ合うことの楽しさがわかる行事を考えてほしい。

西部地区のあらゆる行事に中学生の自由参加の道を設ける。学校内の問題、要望などの中学生が持つ問題を大人の社会に通じやすくすることにより、子供たちの安全、意識の向上を保つ。大人にも合唱のサークルがあるが、練習場が十分でない。電子ピアノの設置などの場所を充実すれば、サークルへの参加が増す。コスモス祭り、元旦マラソンなど大型化する。イベントは住民の希望をよく調査し、住民の負担にならないよう見直す。ふれあいセンターの伝達は、掲示板を広く利用する。

地域の連帯感、コミュニケーションの場をたくさんつくる。子供達は地域の宝です。子供達をもっと中心にしたイベント、SAVE活動の徹底告知と参加が必要です。SAVE活動は誰でも自分の意思で参加できる、自己啓発の基であると思う。これをきっかけに地域づくりができれば年齢差のない連帯感、思いやり、ボランティアの参加など「日本で一番住みやすい街」になるのではないのでしょうか。まず、成果がでるまで徹底して実施してもらいたい。

私達の時代は、西部地区でいろいろ行事がありました。運動会、バレーボール大会、ソフトボール大会等で忙しかつたけれど地域の人達のコミュニケーションがとれ楽しかった思い出が沢山ありました。今は時代が違って、行事もなくなりさみしい思いがします。残念です。今自分達も、60才を過ぎると若い頃のように身体がついていけません。ウォーキング等でしたら参加できると思います。楽しみにしています。

「関市の西部地区はいつも何かワクワクするようなことをやってるよ」と他の地区から注目されるような地域づくりを実践できればよい。楽しい音楽会、自衛隊や警察官の音楽隊、SKEの謡祭、岐阜県の合唱団、岐阜の大学のコーラスや管弦楽、往年の有名歌手の招待する。例えば薫じゅん、野口五郎、中村晃子などTVでおなじみでギャラ安い有名歌手などを呼ぶ。楽しい講演会、例えば、地震、台風、津波、土砂崩れなどの話をTVなどによく出ている人を呼んで講演させる。IPS細胞の今とこれからの目標、京都大学の山中信也先生など、またはIPS研究副所長、アルツハイマーの予防について著名な精神科医他知りたい聴いてみたいと思わせるような弁士を呼ぶ。楽しい映画会、映画館や岐阜土地興業などと交渉して封切り後1~2年程たった映画で、まだ人々の記憶に新しい映画、話題になった洋画邦画を格安料金1人200~300円で見せる。定員500名ぐらいです。

#### (70歳~79歳)

百年公園の活用と連携を図る。

地区の運動会、老人会、清掃を行う。

子供、大人が自由に参加できるイベント、川が近くにあることを利用するイベント、今は川遊びができない所が多く安全な場所での川遊びなど実施してはどうでしょうか。

西部地区は、地理的にも川、山もあり、道路網も国道、県道、高速道路が通り、さらに大型商店もあることから便利な地域であると思います。暮らしやすい、住みやすい地域にするためには、区民がその目標を持って協力し合い、努力して行くことが大切であると思います。高齢者が安心して暮らせる、青少年の健全育成、災害から地域を守る、犯罪や交通事故から地域住民を守る取り組みなど地域課題の解決のため、西部支部、西部地区区長会、西部地区自治会などが中心になり、取り組んでいってほしいと思います。以前行われていた西部地区運動会のような行事ができると良いと思いますが、なかなかむずかしいと思います。

散歩するのに良い場所が小金田には多くあります。まずは百年公園です。でも毎年残念なことに、しょうぶ祭りがありますが、市外から新聞で見たと来てくださる方々から花が淋しすぎるねと言われます。地元人として淋しいです。花の好きな人達で、自分の花として管理してもらえる方を広報等で募集したらと思います。県の方に交渉して下さるとありがたいです。保戸島一周も本当に良いと思います。よく散歩させてもらいますが、まず人に逢ったことがないくらいです。知らない人が多いのもったいないです。

保戸島の魅力は、散歩に最適どころです。川を眺めて島周囲7km、空気がとても良い。河川と用水路は経済の勉強になる。各所にいろんな仕掛けがある。保戸島は岐阜市を守っている。保戸島があるため、岐阜市の堤防の決壊を防いでいる。建設省の方の話では、保戸島で主流を蛇行せず真っ直ぐに流れれば、水の圧力で岐阜市の堤防は決壊するとのこと。岐阜市にとって保戸島がなくてはならない島です。伊勢湾台風より3回堤防が決壊しており、水防について関心があります。小さくとも保戸島区、自治会の保戸島支部はなくすことはできない。保戸島の中心より車は禅宗、西は浄土宗と別れている。60年前は日本の中心は保戸島であった。保戸島に神社を作られた人が法務局で調べられた。人口だけでなく、地理的、言葉、宗教、白みそ、赤みそ、植物、生物学等で調査できれば面白いと思う。

百年公園のウォーキングに毎回参加していますが、身一つで、老いも若きも一緒に参加できるので楽しめよかったです。コスモス祭りも役員の方々が大変だと思いますが、西部地区のみなさんと交流ができ楽しかったです。

#### ふれあいセンター

##### (30歳～39歳)

せっかくつくった建物なので、無駄にならないように使ってほしいだけです。借り方も含め、地域の人が気軽に使えるようにしてもらいたい。

##### (50歳～59歳)

私も一人の西部地区に住む人として、住み良いまちに住んでいて、まわりにも誇れるまちであることが大切だと思います。様々なビジョンを計画し、実行してそれが個々の住人にフィードバックされ、西部以外の人から良い所に住んでいるねと言ってもらえるのが幸せだと思います。ぜひセンター事業がんばってください。

西部ふれあいセンターを十分活用して、みんなが集まれるようになると良いですね。お世話になります。

行事やイベントなどがあっても広報を見てなかったりして、活動内容を知らない方が多いと思います。まちづくり推進委員会の方も努力をしていると思いますが、住みよい地域にするために頑張してほしいと思います。巡回バスがもう少し多く回ってくると良い。

ふれあいセンターを利用していろいろな講座が開催され良いと思いますが、夜間の講座があるとうれしいです。例えば、アレンジフラワーとかちぎり絵など、またミニ図書館などもほしい。住みやすい地域づくりに期待しています。

##### (60歳～69歳)

ふれあいセンターをもっと使いやすくしてほしい。みなで気軽に集まって楽しく会話ができるような場所にしてほしいです。図書館もないので充実させてほしいです。

西部ふれあいセンター内の設備について、子供の遊具をもう少し増やしてほしい。高齢者でも使える筋力トレーニングができる簡単な器具やレクリエーションができる用具を設置してほしい。高齢者、子育て中の親など誰でも気軽に参加できる講座の開催やイベントなどを増やしてほしい。会費や月謝を払うだけがセンターを利用するのではなく、無料でも楽しめる内容のあるふれあいセンターにして、地域の住民が誰でも利用できるようにしてほしい。

西部ふれあいセンターへ以前行きましたが、し～んとしていて活発に活動している雰囲気がありませんでした。もっと魅力的な講座やサークル、イベントを計画してほしいです。ちなみに各務原市のライフデザインセンターに通っていますが、山登り講座やウォーキング、イタリア料理等数えきれないくらいの講座があり毎回抽選です。関市もせっかくいい建物があるのだから充実したプランをつくって参加しやすくしてください。

西部ふれあいセンターで現在どんな事業に取り組んでいるのかさっぱりわからないので情報提供してほしい。

千足ふれあいセンターの無人化によって、活用しづらくなった。地域の防災拠点のみならず、生涯学習等の気楽な講座を企画するリーダーがふれあいセンターにいるかどかが重要です。そのことで、ずいぶん活性化が図られる。せっかくの建物が無人化によって地域拠点とならず、子どもの居場所や老人のサロン等オープンな場所になるとよい。もっとセンター活用の方法を考え、地域のまちづくりの拠点にしてほしい。施設使用料の無料化も検討してほしい。

西部ふれあいセンターでいろいろ行事を行ってみえますが、年をとると、車を使って出向いて行くことが少々面倒で、できれば歩いて行ける地域の公民センターとかで行われるようになると良いです。しかもその公民センターの使用料、電気、エアコン代などの負担がかからず使用をできるとうれしいです。



(70歳～79歳)

小屋名のふれあいセンターにミニ図書館ができればありがたいと思います。

お友達の中で金曜日の夜に体操に行っている人があり進められるけれど、夜出かけるのがいやでお断りしました。ふれあいセンターができた時にロコトレ体操があり、これは良いと思い、今は行ける時に福祉会館まで行っています。できましたら金曜日の昼間にロコトレ教室がふれあいセンターにも開催されたらとてもうれしいです。

「(仮称)情報ボード」を設置する。誰でも利用でき、求む、買いたい、売りたい、求人、求仕事など表示する。ただし表示期間を区切る。

(80歳～)

西部ふれあいセンターについて、新築物は間取りや部屋数、大小等使い勝手が悪い。従来の公民館は大変良かった。特に市が推進している生涯学習団体の利用が多く、楽しく延び延び活動できていたが、上記のことや使用料で不満が増大し、文化会館や若草プラザ等へ移る団体が新センター発足後増えていったのである。20年近く利用していた我々も即他へ移動した1つである。原因はいくつかあるが、第一は建築以前の一昨年頃から昨年初め頃、生涯学習団体の代表者が新築にあたって、活動を続けるための間取り大きさ等の意見や要望を支所が区長等に向け合おうとしたが、無視される形で、当時は区長を中心に一方的に独断先行し、現状の施設になってしまったのである。「住みよい」とか「住民主体」とか「魅力」とか「絆」とか、アンケートにもいろいろ記してあるが、何より設計が悪く、新設する前に住民の声を充分聞くこともなく、特に毎週利用していた我々や多くの団体、会員に公民館の利用状況を一斉聞くこともなく、学習している現状を見学することもなく、部屋数や大きさ、広さ等十分把握しないまま建築に踏み切った区長等の責任は極めて大きいと言える。今後、利用状況が増大し、生き生き活動できる施設になるのかどうか疑問である。運営組織や運営方法も多くの住民が気軽に楽しく利用できる場にするため、ふれあいセンター推進委員等の人が真に住民一人ひとりのために、体を使い知恵を出すべきである。私的かつ消極的に受けつけているだけでは、このアンケートはアンケートだけで終わる。利用料金の改正、訪れる住民への対応の仕方などいろいろあります。シニアの方達の活動団体等には特に配慮して考えるべきである。

その他

(30歳～39歳)

お餅をまくことが多いんですね。

本当にランダムで選出しているのでしょうか。アンケートが頻繁にきます。幅広い意見が必要なのであれば同じ人に意見を求めるのでは、役に立たないのではないのでしょうか。

(40歳～49歳)

飼い主のいないネコたちを地域ネコにできればいいと思っている。でも一人の力ではどうすることもできない。

近くにスーパーや公園もあり、岐阜市街に行くにも短時間で行けるのが良い。せつかく百年公園があるが、もっと子供向けのイベントを開催してはどうかと思う。やっているかもしれないが、みんな知らない。西部地区だけ、百年公園の博物館の無料の期間があると良い。自治会の清掃を2カ月に1回やることは良いが時間を短くしてほしい。

ご苦労様です。いろいろな意見があると思いますが、やらないより、やる方が失敗したとしても良いと思います。がんばってください。

(50歳～59歳)

投票所がふれあいセンターになり、遠くなったためお年寄りが選挙に行きづらくなりました。

選挙の件です。期日前の投票が西部地区でできることは良いと思います。投票日の会場の件は改善され、西部ふれあいセンターに集中していますが、高齢者の人はなかなか出かけることに不自由を感じていると思われまます。改善によって投票率は上がっているのでしょうか。

ゴミ袋の代金が高い。岐阜はまだ無料なので、多くある時は岐阜の方をお願いします。このように高くなったのはなぜか、税金払っているのにおかしい。

住民の高齢化により地域活動の負担が若者層に重くなることを懸念します。負担の一部を行政が代行するような仕組みが必要ではないか。行政での負担が無理ならば、相手の補充が急務と考えられる。

#### (60歳～69歳)

ゴミ袋が50円になるのは困る。木のゴミはどうするの、庭と山の木を切って袋に入れると1回で10袋ぐらいは使います。それが1年に3回はあるのです。

福祉に税金をもっと使ってもいいのではないのでしょうか。

西部地区に限らず、最低賃金を払わない会社や企業があることにびっくりしました。私が働いている会社もそうです。どうして決められたルールも守れない経営者がいるのでしょうか。関市の中に最低賃金を払わない会社がある限り、とてもいい街とは言えません。

保戸島地域は過疎地であり、スーパー、病院もなければタバコ店もありません。車がなければ生活できない。非常に不便でさらに、長良川の洪水により、毎年避難勧告が出ます。こんな所に住み続けている若者には嫁も来ません。いっそのこと沖縄の普天間基地を誘致してほしいと思っている者が数多くいます。

アンケートだけでなく、地域を回ることが重要です。

40年住んでいます、西部支所も良い感じですし、消防署もがんばってみえるし、ありがたいです。

今回ゴミ袋の値上げが予定されていますが、値上げが一番安易な方法であり、減量化に知恵を出すべきと考えます。今実施されているグリーンダンボールは効果が大きくもっと普及すると良いと思います。グリーンダンボールの母材を購入するとゴミ袋を何枚か無料で配布する案はいかがでしょうか。

まちづくり活動は大変良いこととは思いますが、税金の無駄遣いが気になります。福祉バスの運行は利用客が少ないのが目立ちます。もう少し考えてもらえませんか。年2～3回の環境保全で軍手やタオルを配布することは無駄遣いです。やめていただきたいです。ゴミ袋が高くなると聞きました。ゴミを減らす方法を取り上げ、みんなで努力していただきたいです。毎月の「きらら」や「ぷらな」もゴミを増やします。毎月必要な雑誌ですか。問13の5、案内マップ、パンフレットの作成もゴミになるのではないですか。

#### (70歳～79歳)

公務員の方々が多く、その人達が仕切ります。昔いじめられました。全部公務員の方々です。今でも忘れません。

お日持祭を年3回から2回にしてほしい。

道徳をしっかり身につけた人が多く育てば良い地域のなると思っています。70才を過ぎ家事を手伝い自分の趣味に生きられる毎日が楽しいです。地区のことは若い世代に任せたいと思います。

美濃町線が動いていところ、小屋名地区において国道156号線と美濃町線が立体交差になり「交通事故を無くそう」とのことで説明会が度々開かれました。しかし、今より8年くらい前だったと思いますが、美濃町線が廃線となり立体交差は不要となり平面的な交差点で用がたされるため、広大な用地取得したにも係らず国道156号線と鉄道との立体交差は不要となってしまいました。その後の計画や方針などについて、市、県、国から何も説明がされていないように記憶しています。今後のこの交差点改良について説明があればと思いますのでよろしくお願いいたします。説明が小屋名の市民あてにあったのでしょうか。以前は小屋名より長期にわたり実施してこられた市議員がおられました、最近退任されました。人口も市内で多くまた面積的にも広い小屋名地区を守っていく人を後任の人とし選んでおられないように思えます。この広くて岐阜市に近い小屋名地区には、当然1人以上の市議会議員さんがおられてもよろしいかと思えます。「市議会議員さんが無人」であることが残念に思えてしょうがありません。

このようなアンケートは非常に結構なことです。息子が東京、大阪、名古屋等と転勤して間もなく定年になります。関市の西部地区はなかなか住み良いところだといっています。とても静かで、夜東京や大阪より帰っても何とか自宅に少々のタクシー代はかかるがたどりつけ、静かな環境で網戸で寝れて、空気はおいしく、蛙の音楽でいやされます。全国的にみて比較的被害も少なく、税金は高くなく、まあまあ合格の住み場所です。関市当地のますますの発展を祈る。

(80歳～)

現在の通りで十分だと思います。

人生の終わりが近づいている老女にどうしてこのようなアンケートを送られるのでしょうか。人と話をすることがきらいな人もいます。

アンケートをもらっても90才近いので耳も遠く目も白内障のため、読んでもなかなか理解できません。できればそちらで調べて配布してほしい。

住民に対する負担がないよう、特に今危惧していることはゴミ袋の有料化のさらなる高額化です。金額を上げてもゴミの減量化にはつながらず、不法投棄の増加を招くと思う。住民負担への道ではなく取り組んでほしい。